

今冬の三島地域の雪害対応について

今年の豪雪は、寒気が長期間居座り、最深積雪のピークがいくつもできながら3月までまとまった雪が降り続いた平成18年の豪雪をも凌ぎ、平成の時代に入ってから最大の豪雪となっている。

市の対応としては、平成24年1月27日に「長岡市雪害対策本部」を本庁に設置し、三島地域は、2月4日に「現地雪害対策本部」を設置した。同日、災害救助法の適用を受けた。（災害救助法の適用期間：2月4日から2月26日まで）

- 防災無線による市民への呼びかけ
 - ・ 気象情報や除雪、雪下ろし等の事故防止の周知・注意喚起
- 区長に雪害対応への情報提供や連絡体制の強化
 - ・ 文書による周知、依頼
- 道路、河川、雪崩危険箇所等のパトロールの強化
 - ・ 雪庇（せっぴ）落としの実施
- 除雪体制の強化による交通の確保
 - ・ 消雪パイプの管理や枯渇路線の機械除雪、路上駐車禁止等の徹底
 - ・ ロータリーによる道路拡幅と排雪場の確保（鏡橋左岸下流に開設）
- 小・中学生の雪による事故防止や通学路の安全確保
 - ・ かんじきによる通学路（歩道）の確保
- 高齢者の一人暮らし世帯など要援護世帯の安全確保
 - ・ 要援護世帯除雪費助成制度の活用や民生委員による世帯訪問、見守り
- 除雪ボランティアの派遣
 - ・ 長岡雪害ボランティアセンターへの協力

※ 三島地域の近年の積雪状況

年度	初降雪	最大積雪深	
H21	12月15日	112cm	1月15日
H22	12月15日	128cm	1月30日
H23	11月21日	160cm	2月10日

大雪被害状況について（H24.3.1現在）

危機管理防災本部

1 人的被害

区分	17年度	22年度	23年度 (H24.3.1現在)
死者	3	5	3
重症	8	14	10
軽症	27	55	49
合計	38	74	62

※ 要因としては雪下ろし中の転落事故

2 建物被害

区分	17年度			22年度			23年度 (H24.3.1現在)		
	全壊	半壊	一部損壊	全壊	半壊	一部損壊	全壊	半壊	一部損壊
住家			3	1				1	5
非住家	公共建物								
	その他	11		3	32	3	2	10	2
合計	11		6	33	3	2	10	3	10

※ 屋根の積雪により、非住家(空家)が倒壊したもの

3 地区別被害集計（H23年度）

	建物被害						人的被害		
	住家			非住家			死者	重傷	軽傷
	全壊	半壊	一部損壊	全壊	半壊	一部損壊			
長岡		1		2			2	7	33
中之島			1				1		2
越路								1	
三島			1	1					
山古志									1
小国			1		1	4		2	4
和島									
寺泊									
栃尾			2	5	1				7
与板				2					1
川口						1			1
合計		1	5	10	2	5	3	10	49







